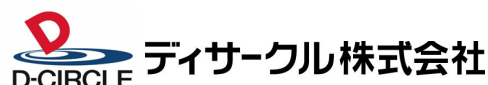


## ディサークルが、ポータル型ワークフローシステムの最新版『POWER EGG 2.0』を発表

ユーザビリティの大幅改善による運用活性化／運用定着を実現、さらに導入しやすい製品体系を採用



ビジネスポータル関連ソフトウェアの開発・販売を行うディサークル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：西岡 毅 以下、ディサークル）は、ポータル型ワークフローシステムの最新版『POWER EGG（パワーエッグ）2.0』を、2008年8月29日（予定）より出荷開始することを発表いたします。

『POWER EGG』は、統制強化と業務効率の両立を図る上場企業や中堅企業向けに、ワークフロー機能やプッシュ型ポータル機能等を提供し、2008年7月末時点で、979社（自治体：71団体を含む）198,000ライセンスの導入実績になり、国産ポータル型ワークフローシステムとして高い評価を受けています。

このたび発表する『POWER EGG 2.0』では、認知心理学に基づいたデザインや操作性により、使い勝手（ユーザビリティ）の飛躍的な向上を図っています。さらに検索機能の拡充、ワークフローエンジンの強化による内部統制への対応強化など、『POWER EGG』ユーザー会をはじめとする利用者の皆様からいただいた様々なご要望を製品に反映させました。これら機能強化により、従来のグループウェア／ワークフロー製品では難しかった全社での運用活性・定着化を推進します。

またディサークルでは、これまでオールインワン・パッケージで『POWER EGG』を提供してきましたが、『POWER EGG 2.0』ではさらに導入しやすい「カフェテリア形式」を採用し、「ベースシステム」をコアに「グループウェア」「汎用申請ワークフロー」「経費精算ワークフロー」「ファイル管理」「SFA」といった各種コンポーネントから必要な機能だけ選択して購入いただくことが可能となりました。

現在ご提供中の『POWER EGG Ver1.x』をご利用いただいているお客様には、2008年10月末に『POWER EGG 2.0』への移行ツールを提供する予定です。

ディサークルでは、大幅に進化した『POWER EGG 2.0』により、本当に使いこなせるグループウェア／ワークフローの提供をめざすとともに、導入企業のさらなる競争力強化を支援してまいります。

## 【POWER EGG 2.0 製品概要】

### <主な機能強化>

#### (1) ユーザビリティの飛躍的な向上

認知心理学に基づいた画面設計により、パソコンリテラシに左右されず、使えば使うほど手になじむような操作環境を実現しました。

- 認知心理学に基づいて統一されたデザイン・操作性により“よりよい使用感”を利用者に提供
- 検索機能の拡充により、容易に目的の情報にたどりつける環境を提供します。
  - Google, Yahoo 同等の検索性を実現
  - 全文検索機能（添付ファイル内検索）を標準提供
  - スケジュール、伝言メモ、作業（ToDo）にキーワード検索機能を提供
  - 掲示板、電子会議室に掲示板・会議室横断検索機能を追加
- Web2.0 の考え方の1つのある参加型双方向性という発想に基づき、自発的な利用を促進し、社内コミュニケーション活性化を実現します。
  - コンテンツに対し、評価・コメントの入力とアクセス数・ポイントの表示が可能
- セキュアリンク機能：POWER EGG 内情報が URL リンク可能になり、情報参照者の検索負荷を軽減します。

#### (2) ファイル管理 / 社内メール機能

- フォルダ型ファイル管理によるセキュアな情報共有を推進
- POWER EGG V1.x のレポート機能を“社内メール”として活用できるようリニューアル

#### (3) ワークフローエンジンの強化

- エンジン強化
  - 内部統制要求事項に対応
  - より柔軟な運用ができるようエンジン機能の拡張
- システム管理者のメンテナンス性の向上
  - ルート設定の柔軟性の向上

#### (4) システム管理機能の強化

- システム部門の負荷を軽減する権限委譲機能  
従来、システム部門で運用していた管理作業を現業部門に権限移譲することにより、負荷軽減と運用自由度を向上
- 高メンテナンス性による導入・保守工数の削減

### <製品構成 / 価格（税別）>

「ベースシステム」をコアに、「グループウェア」「汎用申請ワークフロー」「経費精算ワークフロー」「ファイル管理」「SFA」といった機能ライセンスを必要に応じて選択可能としました。

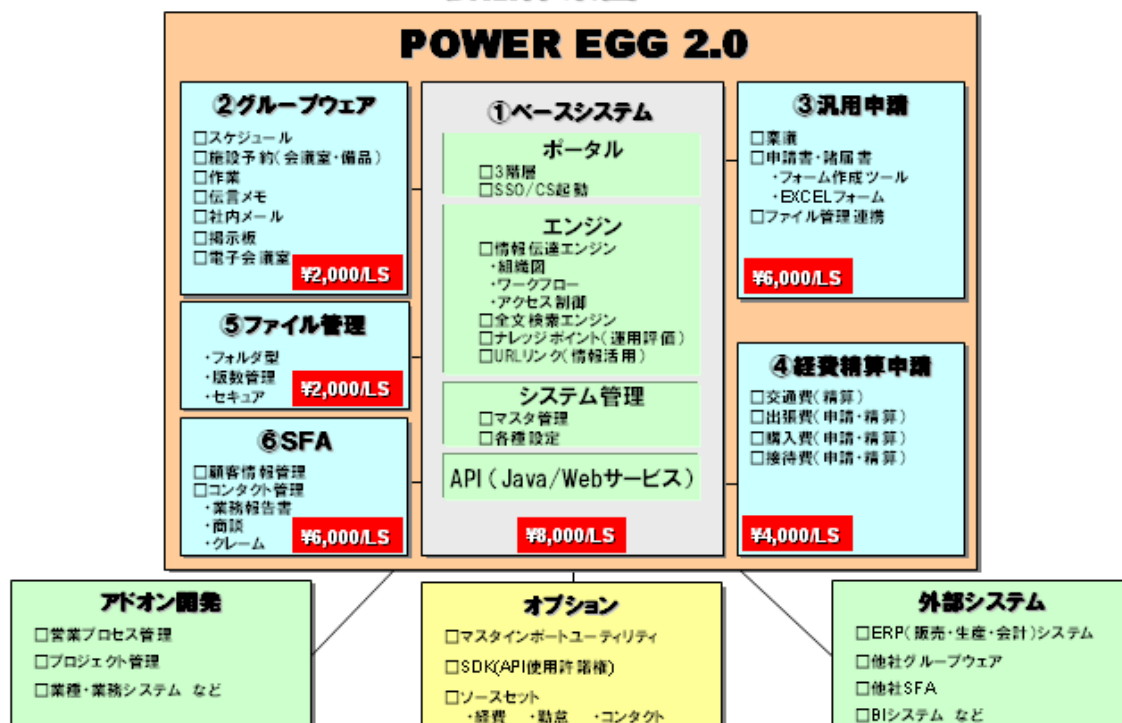
(1) ベースシステム：ポータル / エンジン / システム管理 / API（Java/Web サービス）:

8,000 円 / 1 ライセンス

(2) グループウェア（スケジュール / 施設予約 / 作業 / 伝言メモ / 社内メール / 掲示板 / 電子会議

- 室): 2,000 円 / 1 ライセンス
- (3) 汎用申請ワークフロー (稟議 / 申請書): 6,000 円 / 1 ライセンス
- (4) 経費精算ワークフロー (交通費 / 出張費 / 購入費 / 接待費): 4,000 円 / 1 ライセンス
- (5) ファイル管理 : 2,000 円 / 1 ライセンス
- (6) SFA (顧客情報管理 / コンタクト管理): 6,000 円 / 1 ライセンス

## POWER EGG 2.0製品体系図



### < 動作環境 >

画面サイズ	: 1024 × 768 以上	
ブラウザ	: IE6/7、Firefox2	Firefox2 は一部動作制限あり
サーバOS	: Windows Server 2003	Windows 2000 はサポート対象外
	: Linux	バージョンはアプリケーションサーバに依存
データベース	: Oracle Database 10g/11g	
アプリケーションサーバ	: Oracle Application Server / Interstage Application Server	

### < 出荷時期 >

- 2008 年 8 月下旬出荷
  - ベースシステム、グループウェア、ファイル管理、汎用申請ワークフロー、経費精算ワークフロー
- 2008 年 10 月末出荷
  - SFA、『POWER EGG V1.x』から『POWER EGG 2.0』への移行ツール

## < 販売目標 >

3年間で470社 11万ライセンス

## < 販売形態 >

ディサークル・ソリューション・パートナー経由による販売

## < ディサークル株式会社について >

ディサークル株式会社は、ビジネスポータル関連のパッケージソフトウェアを開発・販売することを目的に1999年4月30日に設立しました。「ビジネスポータル・ソリューションの提供」をメインテーマに、マーケットニーズを的確に掴んだ製品開発を目指し、お客様にとって確実に導入効果が得られる製品POWER EGGを2000年2月より販売しています。2008年7月末時点で、民間企業、医療機関、自治体など979社、198,000ライセンスの販売実績があり、2003年3月からは自治体業務に特化した職員ポータルPOWER EGG【自治体版】を出荷開始しています。

## < 登録商標 >

記載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

## < 本件に関するお問い合わせ先 >

ディサークル株式会社  
パートナー営業部 企画担当 都平（とひら）  
TEL. 03-5551-0321 FAX. 03-5551-0329  
E-mail: [tohira@d-circle.com](mailto:tohira@d-circle.com)